

2023年度 第1学期 客員教員 によるゼミ開講のお知らせ

群馬学習センター所属の在学生在がより深く学習を進めるとともに、学生同士やセンター教員との交流を深めるなど、学生の修学環境の充実を図るため、下記のとおり教員によるゼミを開講いたします。

- 1. 対象者** 群馬学習センター所属の全在学生（休学者不可）及び名誉学生。
同一ゼミ日程のすべてを受講可能な方に限ります。
- 2. 申込方法** **4月30日（日）9：30～電話受付のみ**、定員になるまで受付します。
学生本人（代理不可）が、電話で申込んでください。
電話：027-230-1085
- 3. 受講料** 無料
- 4. テキスト** テキスト指定のゼミは、各自が必ず書店等でお買い求めください。
- 5. その他** 駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関、市営駐車場等を利用してください。

担当	定員	日程（講師都合等で変更することがあります）							
		13:30 ～ 15:00	5/24 (水)	5/31 (水)	6/7 (水)	6/14 (水)	6/21 (水)	6/28 (水)	
藤本	32								
板橋	32	10:30 ～ 12:00	5/10 (水)	5/17 (水)	5/24 (水)	5/31 (水)	6/7 (水)	6/14 (水)	6/21 (水)
黒岩	13	13:30 ～ 16:30	7/29 (土)	7/30 (日)					
小野里	13	13:30 ～ 15:00	5/12 (金)	6/9 (金)	7/7 (金)	8/4 (金)	9/8 (金)		

「源氏物語」の学びのために「伊勢物語」とのつながり Ⅲー

藤本 宗利（放送大学客員教授・群馬大学前教授 専門分野：平安時代の文学）

千年も前から、多くの読者の心を魅了してやまなかった『源氏物語』。平安時代の読者たちは、この作品をどのように読み味わったのでしょうか。当時の人々の共通認識であった和歌や、先行作品とのつながりを考察することで、『源氏』の魅力の秘密を解き明かそうという試みです。今年度は『伊勢物語』との接点を中心に考える予定です。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：ZoomによるWeb開講

柳田國男と遠野物語

板橋 春夫（放送大学客員教授 専門分野：民俗学）

日本民俗学を創始した柳田國男（やなぎた・くにお／1875～1962）の『遠野物語』を取り上げます。柳田は、佐々木喜善という若者から岩手県遠野地方の話聞き、大変面白かったのをそれをまとめました。明治43年（1910）『遠野物語』の誕生です。同書には、ザシキワラシ、河童、神隠し、オシラサマなど日本の原風景とも言える民俗の数々が出てきます。日本人の心性に触れる内容であり、同書は民俗学の金字塔とされてきました。皆さんと一緒に読み進めながら、『遠野物語』の民俗世界を楽しみたいと思います。

テキスト：「遠野物語」柳田國男 新潮文庫、角川文庫ほか

その他の必要な資料はゼミで配付します。

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：ZoomによるWeb開講

子どもの心身の健康問題とその支援について考える

黒岩 初美（放送大学客員准教授 専門分野：学校心理学・スクールカウンセリング）

日本の少子化の現象は深刻です。大切な子どもたちが安心安全な環境のもとで、健やかに成長していくことを誰もが願っています。しかし、子どもを取り巻く現代社会は、温暖化による環境の変化にポストコロナと戦争が加わり、恐怖や不安が増す一方で、子ども達の心身の健康に大きな影響を及ぼしています。とりわけ、不登校、いじめ、虐待、アレルギー、貧困等の問題はさらに複雑で深刻化しています。子どもと保護者の抱える問題の解決に向けて、的確なアセスメントによる支援の実践を、映画(DVD)教材の視聴と事例検討を通して、受講生の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

参考図書：「こころの発達と精神分析」木部 則雄 金剛出版 2019

：「面白いほどよくわかる！臨床心理学」下山晴彦 西東社 2020

使用DVD：「千と千尋の世界」

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：ZoomによるWeb開講

The New York Times の見出しを読む

小野里 好邦（放送大学群馬学習センター前所長 専門分野：情報通信工学）

New York Times を題材としてゼミを開講します。New York Times は、日常生活に結びついた内容で、ゼミ参加者が具体的にイメージでき、英語と日本語が頭の中で融合しやすくなります。すると、世の中の出来事を国際的に様々な角度から見られるようになります。New York Times を読みながら英語を学ぶことで、ことばの世界が広がっていくことを楽しんでいきます。参加者各自のこれまでの社会経験・英語経験を踏まえて、New York Times の見出し (Headline) を読み、ご自分なりの世界を構築し、その一端を3分間スピーチとして発表します。New York Times に記載されている記事からご自分なりのお考え (Bottomline) をきっかけにして話の輪を広げていきます。New York Times の見出しを読んで、情報の伝え方、コミュニケーションのとり方について考えてみませんか。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：開講